



MS452-00002 スピーカーキット (10cm)

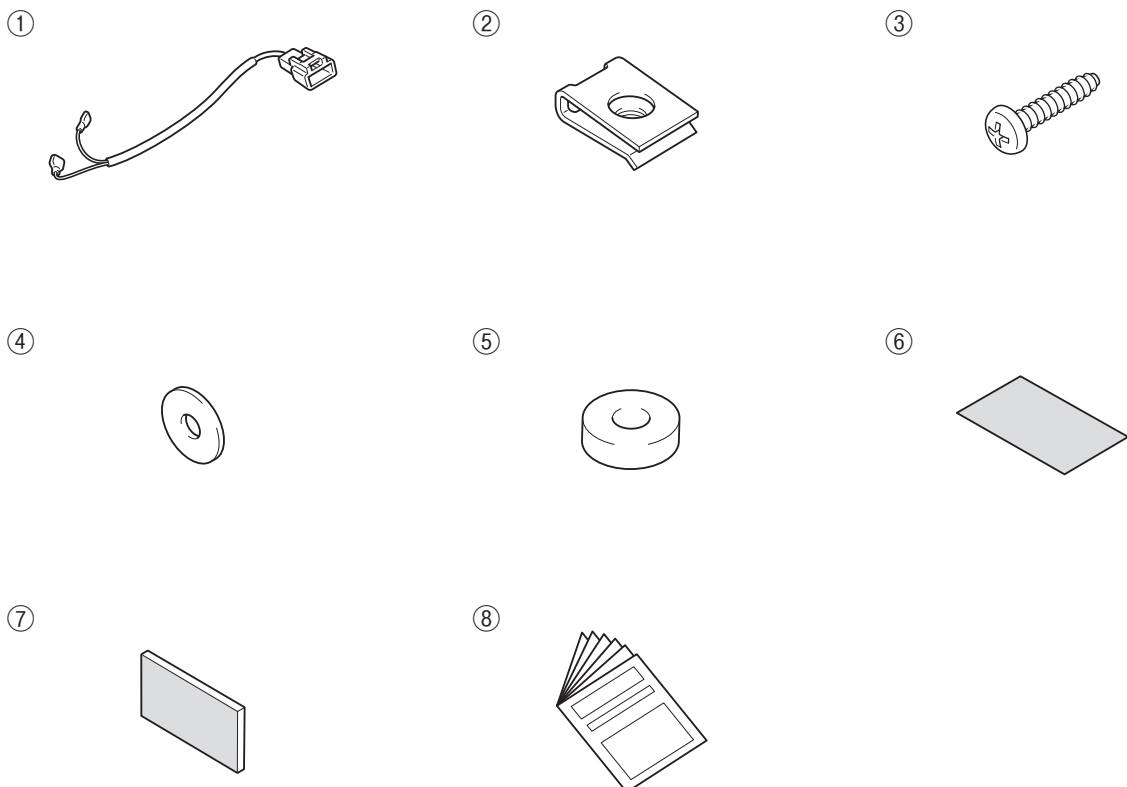
取付・取扱要領書

この度は、シエンタ用スピーカーキット (10cm) をお買い上げ頂きありがとうございます。
本書は上記スピーカーキット (10cm) の取付け、取扱いについての要領と注意事項を記載してあります。
取付け前に必ずお読み頂き、正しい取付け、取扱いを実施してください。
なお、本書は必ずお客様にお渡しください。

■ 構成部品一覧表

No.	部 品 名	品 番	個 数	備 考
①	サブハーネス		2	左右共通
②	U型ナット		4	M5
③	タッピングスクリュー		4	M5 × 20
④	ワッシャー		4	M5
⑤	スペーサー		4	t5.0
⑥	PVC シート		2	100 × 50
⑦	クッションシート		8	100 × 50
⑧	取付・取扱要領書 (本書)		1	本書は大切に保管してください。

確認 本商品が到着後、すぐに本体に破損が無いこと、付属品が全て揃っていることを確認してください。



■ 取付・取扱上の注意事項

この取付・取扱要領書では、安全にご使用していただく為に、特にお守り頂きたいことなどを、次のマークで表示しています。

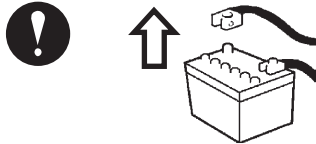
 警告	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が死亡したり、重傷等を負う可能性がある内容について書かれています。
 注意	この内容に従わず、誤った取付け、取扱いを行うと、人が傷害を負ったり、製品等の物的損害に結びつく可能性がある内容について書かれています。
 アドバイス	スピーディーに作業していただく上で知っておいていただきたいことを記載しています。

確認 本商品は過去に事故歴の無い車両に、確実に装着が可能です。

-  **注意** 本商品の交換・取付け作業は、必ず専門の整備工場で実施してください。
-  **注意** 本商品の取付けの際は、必ず該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項を守って作業を行ってください。
-  **警告** 取付け作業は、必ず平坦な場所でエンジンを切り、サイドブレーキがかかっていることを確認後行ってください。不安定な場所で作業、車両が動く状態での作業は重大な事故の原因となります。
-  **警告** 本商品への改造・加工、適合車種以外への装着は絶対に行わないでください。破損や事故の原因となります。
-  **注意** 本商品は各構造基準に適合している為、車検時を通常の検査と同様に受けられます。ただし、適合車種以外に装着した場合または、その他の部位を改造しているなどの使用状況によっては、その限りではありません。
-  **注意** 本書で指示した以外の車両部品を取り外さないでください。
-  **注意** 車両部品の取り外しに際し、クリップ等の紛失や混乱が無いように、部品毎に整理し、復元する際、間違えないよう配慮してください。
-  **注意** スピーカーの組付け時に車両部品への傷付き防止の為、作業は必ず保護シートの上で行ってください。また、車両への取付け作業は車両部品を傷付けないように充分注意してください。
-  **警告** 取付け後、本商品と他の部品が干渉していないかを確認してください。干渉している場合は、本商品を購入した販売店にご相談ください。そのまま走行すると破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品の装着後に、衝突等の強い衝撃を受けた場合、取付け部や本体に変形や破損、故障を生じる場合がありますので直ぐにご使用をおやめください。
-  **警告** 走行中に異常な振動や異音を感じたら、直ぐに安全な場所に停車し、整備工場にて点検を受けてください。そのまま走行を続けると、破損や故障の原因となります。
-  **警告** 本商品は舗装路での走行を想定して設計されております。悪路等での走行は、商品によっては破損の原因になりますのでお止めください。
-  **注意** 本商品には十分な強度・耐久性を持たせておりますが、保管条件や取扱条件、走行条件によっては破損、故障が起こる可能性があります。保管、取付け作業、ご使用に際しては、充分ご注意ください。
-  **注意** 取付け作業や走行により、車両本体または、本商品が損傷した場合のクレームには応じかねます。上記の事項と本書の装着要領を必ずお守りください。

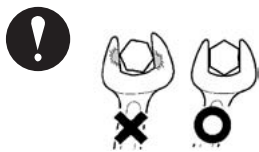
スピーカーキット（10cm）配線取付上の注意事項

- ❗ ビニールテープをご使用の際は、必ず難燃性の耐熱ビニールを使用してください。
推奨品：V9650-0484（耐熱ビニールテープ・灰色）
- ❗ バッテリーの復元作業は、機能部品に初期化や調整が必要な場合があります。取付け作業後は必ず該当車両の修理書に従い、初期化・調整作業の有無をご確認ください。



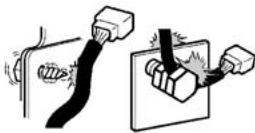
取付ける前に

- ・作業前に、必ずバッテリーの⊖側ケーブルをはずす。

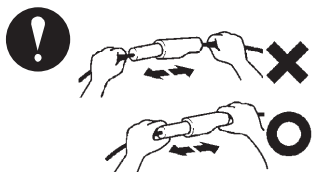


部品を取付ける際は

- ・部品サイズにあった工具を使用する。

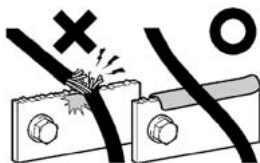


- ・部品の裏側に注意して、配線の噛み込みやビスの接触、断線に十分に注意する。

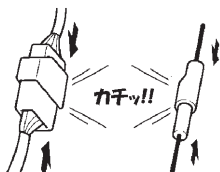


配線の取りまわしは

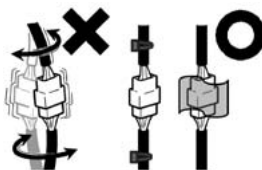
- ・コネクターは必ず本体を持ってはずし、配線は引っ張らない。



- ・バリ・エッジ部は、ガムテープ等で保護する。



- ・コネクターは「カチッ」と、音がするまで確実に接続して、配線は無理なチカラで引っ張らない。



配線のクランプは

- ・結束バンドは配線が動かない程度に締めて、締めすぎない。
- ・結束バンドの余った部分は、エッジにならないようにカットする。
- ・カットした末端が、ほかの配線と接触しないようにする。
- ・コネクターが振動により異音がしないように、確実に固定する。

⚠ 注意

- ❗ バッテリー接続中に作業を行う際は、エアバッグセンサー等に衝撃を与えないように十分に注意して作業を行ってください。

■ 目次

1. 表紙、構成部品表、構成部品図	1
2. 取付・取扱上の注意事項	2
3. 配線取付け上の注意	3
4. 目次、取付けに必要な工具・保護具・消耗品、取付構成図	4
5. 取付け要領	5～9
6. 作動確認、トラブルシュート	10
7. 回路図、取付完了後の確認・点検	11

■ 取付けに必要な工具・保護具・消耗品

- ・ハサミ、カッター、定規
- ・ホワイトガソリン又はイソプロピルアルコール、清潔なウエス

■ 本品は、1年・20,000Km走行の保証を実施します。

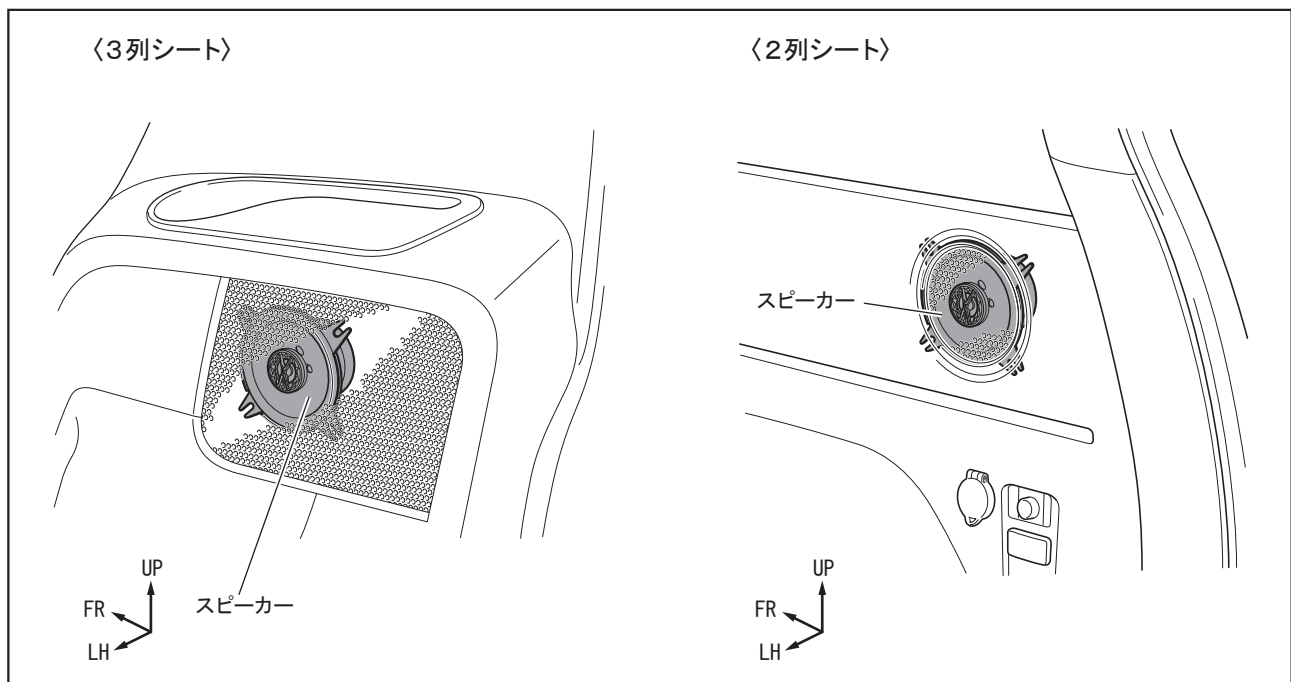
(1年または20,000Km走行時のいずれか早い方まで)

※保証の詳細はTRDパーツカタログサイト<<http://www.trdparts.jp/>>

「保証書について」をご覧ください。

■ 不具合が発生した場合は、お買い上げいただいた販売店へ、早急にご連絡お願い致します。

■ 取付構成図



■スピーカーキット（10cm）の取付けについて

下記は、スピーカーキット（10cm）の取付け・配線作業を記載しています。

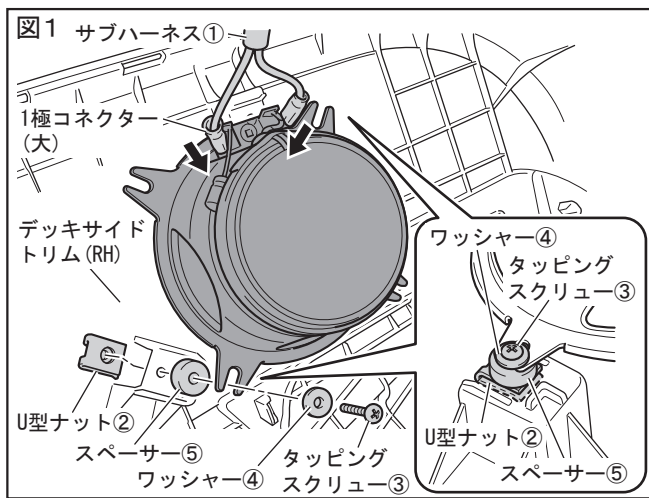
該当車両の修理書（トヨタ自動車㈱発行）に従い、本書の注意事項・要領のとおり作業を行ってください。

△ 注意：デッキサイドトリムおよびカップホルダーを外す際は、該当車両の修理書に従い、デッキサイドトリムおよびカップホルダーを脱着してください。

□スピーカーの取付け準備

1. 車両デッキサイドトリムを車両修理書に従い、取り外す。
2. デッキサイドトリムのカップホルダー、車両スピーカーを取り外す。

■3列シート車の場合



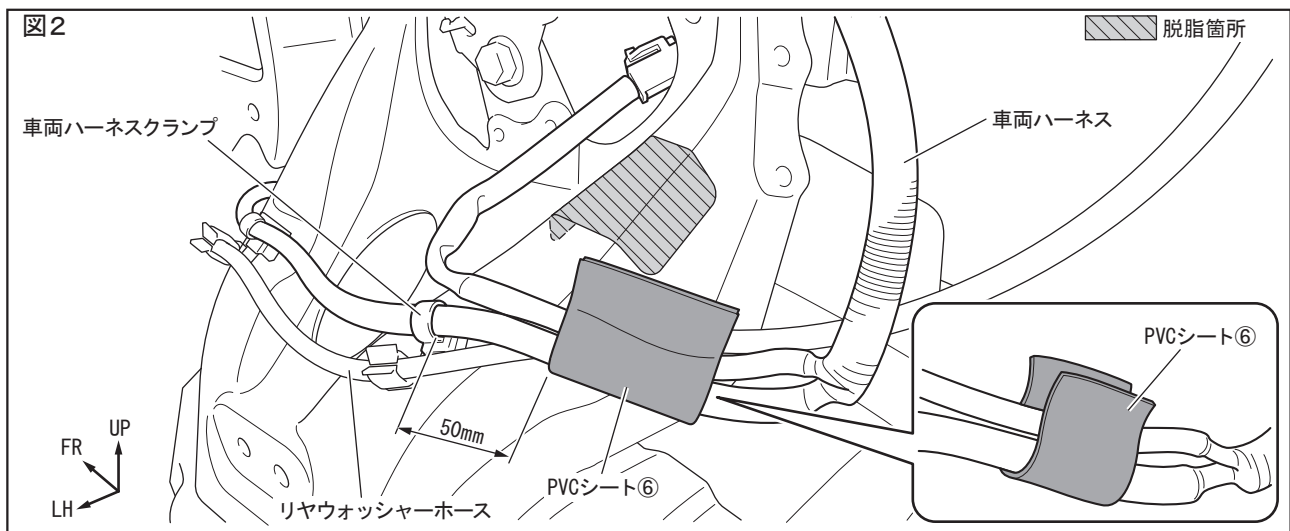
□スピーカーの組付け

1. 図1のように、フランジ部にU型ナット②を差し込み、スピーカーの端子を上側にし、デッキサイドトリム（RH）のスピーカー取付け穴に合わせる。（2箇所）
2. 図1のように、タッピングスクリュー③にワッシャー④を通し、スペーサー⑤を介してU型ナット②でスピーカーを固定する。

△ 注意：取り外したスピーカーと取付けボルト、ナットは使用しません。

3. 他の3箇所も同様に作業を行う。
4. 図1のように、サブハーネス①の1極コネクター（大）をスピーカーの⊕端子に、1極コネクター（小）をスピーカーの⊖端子にそれぞれ接続する。
5. LH側も同様の作業を行う。

□車両ハーネスの固定

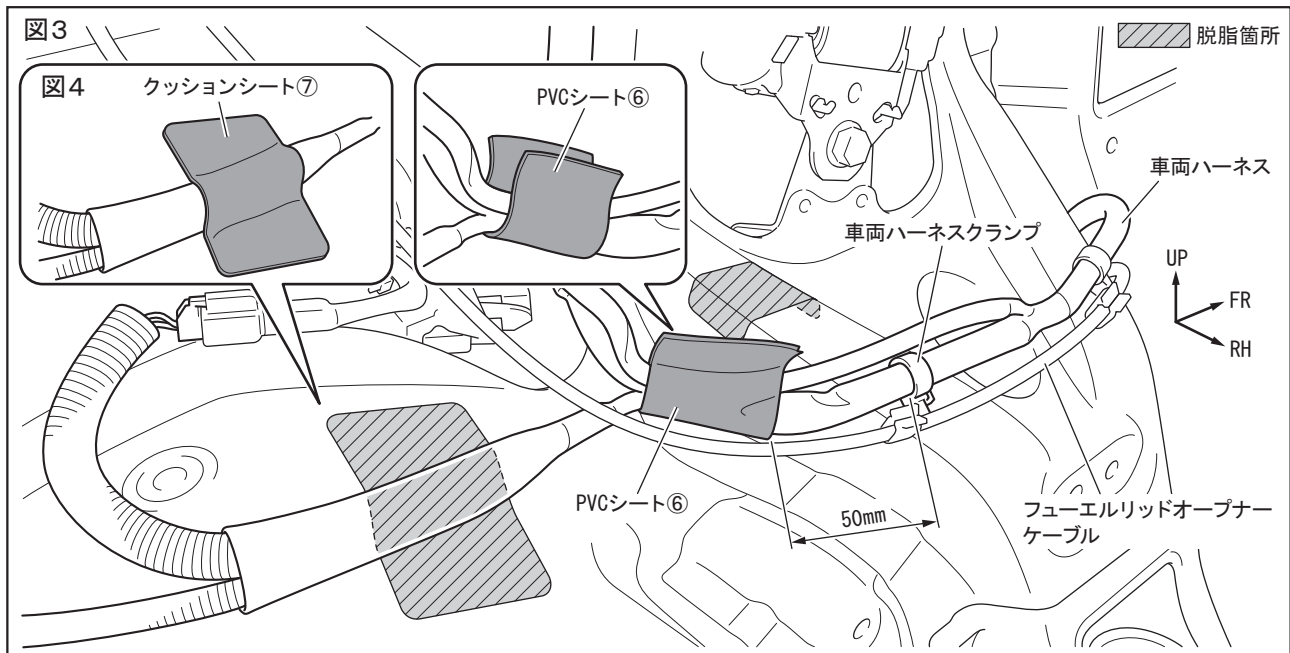


〈RH側〉

1. 図2のように、車両ハーネスクランプから50mm程度の位置で車両ハーネス2本を束ね PVC シート⑥を巻き付ける。

△ 注意：リヤウォッシャーホースは巻き付けしないでください。

2. 図2のように、斜線部の汚れを取り除きホワイトガソリン又はイソプロピルアルコールで一方向に拭いて脱脂する。



〈LH側〉

- 図3のように、車両ハーネスクランプから50mm程度の位置で車両ハーネス2本を束ねPVCシート⑥を巻き付ける。

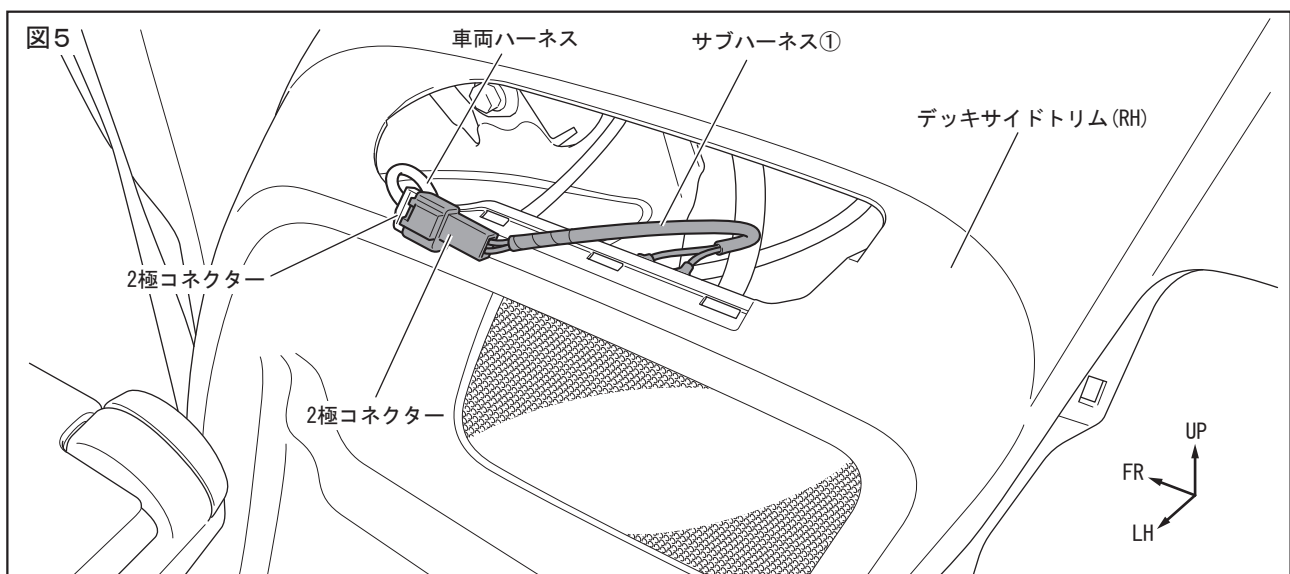
△ 注意：フューエルリッドオープナーケーブルと共に束ねないでください。

- 図3のように、斜線部の汚れを取り除きホワイトガソリン又はイソプロピルアルコールで一方向に拭いて脱脂する。
- 図4を参照し、ボデーに車両ハーネスをクッションシート⑦で貼り付け固定する。

□ デッキサイドトリムの復元とハーネス接続

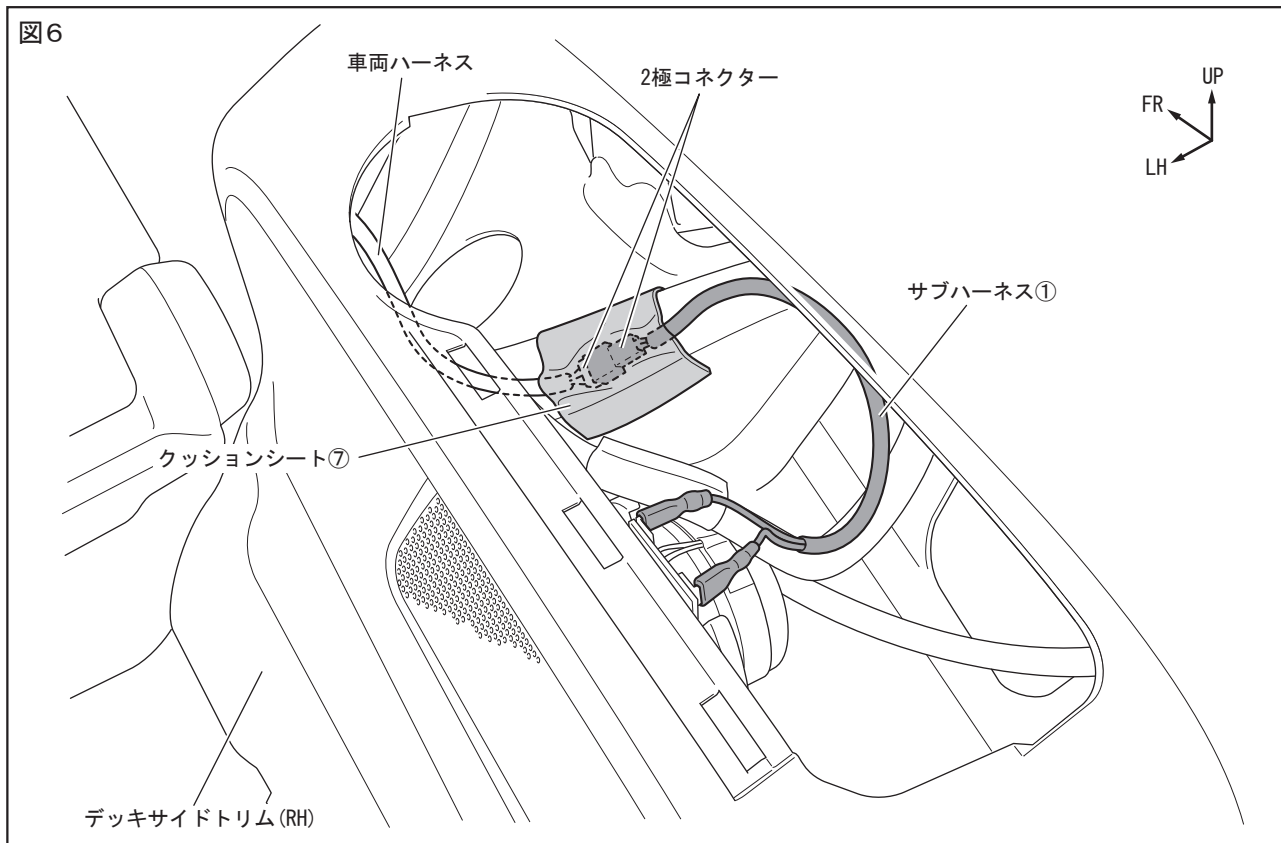
★ デッキサイドトリムの復元は、車両修理書に従い、復元作業を行ってください。

△ 注意：車両部品の復元時、配線の噛み込みに注意してください。



- 図5のように、車両ハーネスの2極コネクタとサブハーネス①の2極コネクタを接続する。

図6



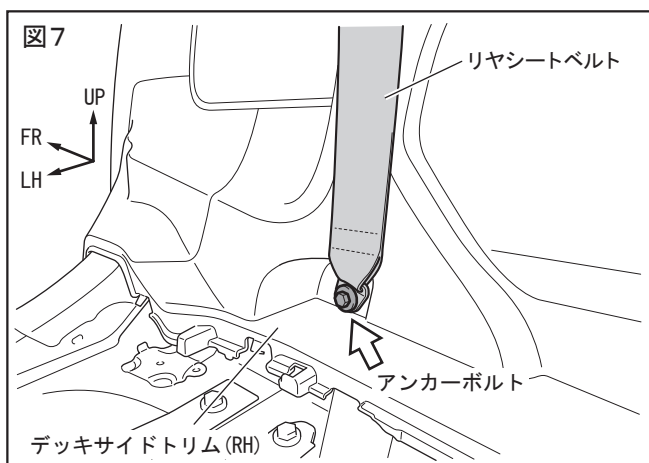
2. 図6を参照して、接続した車両ハーネスとサブハーネス①の2極コネクターをクッションシートで貼り付け固定する。

△ 注意：3列シート車の場合、クッションシートはLH側で2枚、RH側で1枚を使用します。
残りの5枚は使用しません。

■ 作動確認

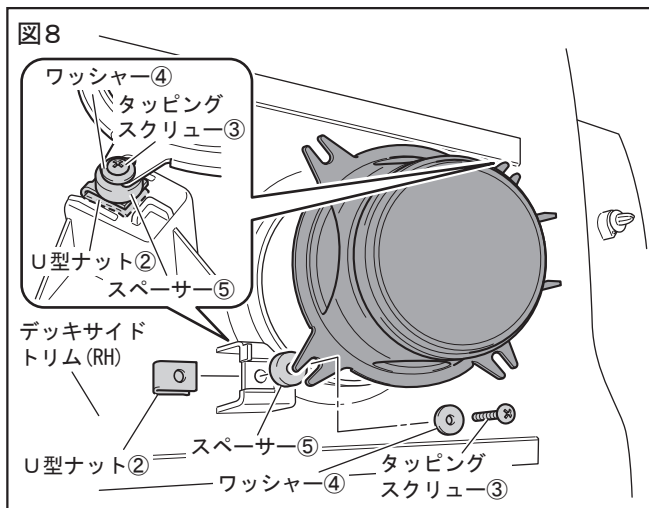
1. バッテリーの⊖端子を仮接続し、イグニッション ON の状態にしてからスピーカーから音が出ることを確認する。
2. 仮接続した⊖端子を取り外す。

👉 アドバイス：コネクターは平面の多い方をボディー側にしてください。



3. 図7のように、リヤシートベルトのアンカーボルトを指定の締め付けトルクで確実に締め付ける。 [42 N・m]
4. LH側も同様の作業を行う。

■ 2列シート車の場合



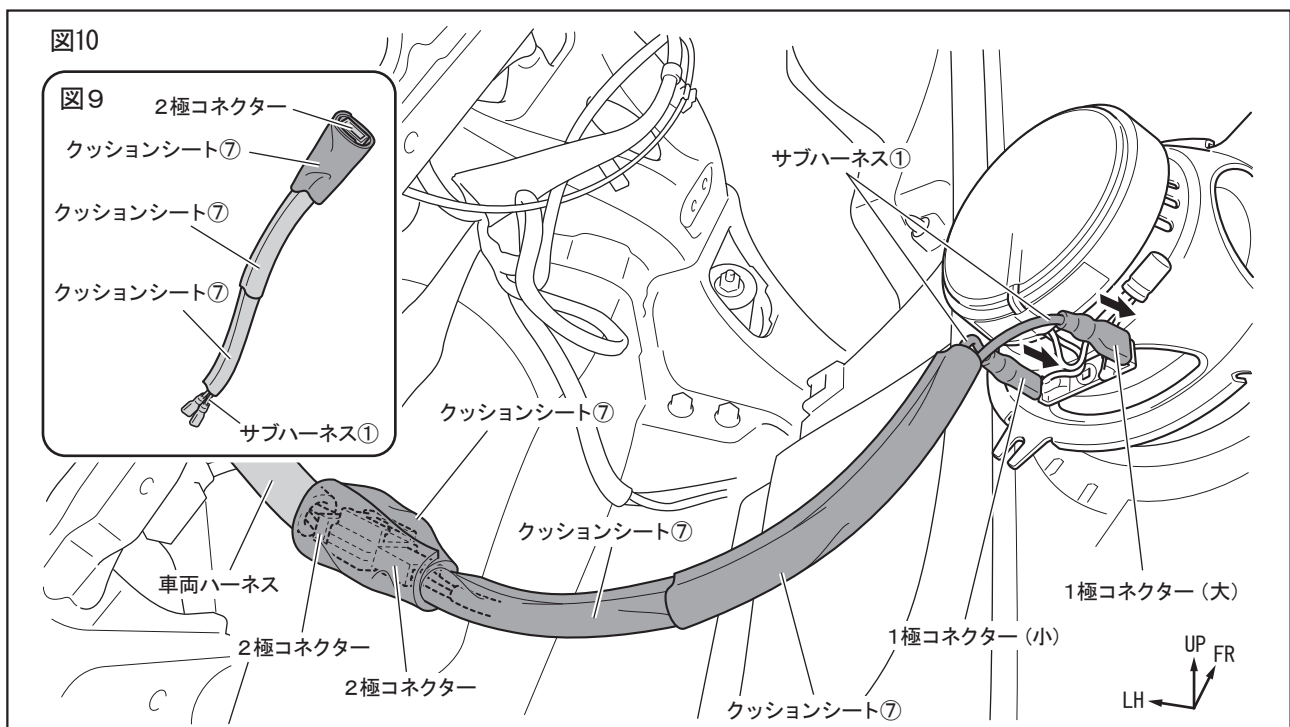
□ スピーカーの組付け

1. 図8のように、フランジ部にU型ナット②を差し込み、スピーカー端子を車両後方に向け、デッキサイドトリム(LH)のスピーカー取付け穴に合わせる。
2. 図8のように、タッピングスクリュー③にワッシャー④を通し、スペーサー⑤を介してU型ナット②でスピーカーを固定する。

⚠ 注意：取り外したスピーカーと取付けボルト、ナットは使用しません。ください。

3. 他の3箇所も同様に作業を行う。
4. RH側も同様の作業を行う。

□ サブハーネスと車両ハーネスの接続と固定 (LH側)



1. 図9のように、サブハーネス①のハーネス箇所クッションシート⑦2枚を使用して、巻き付ける。

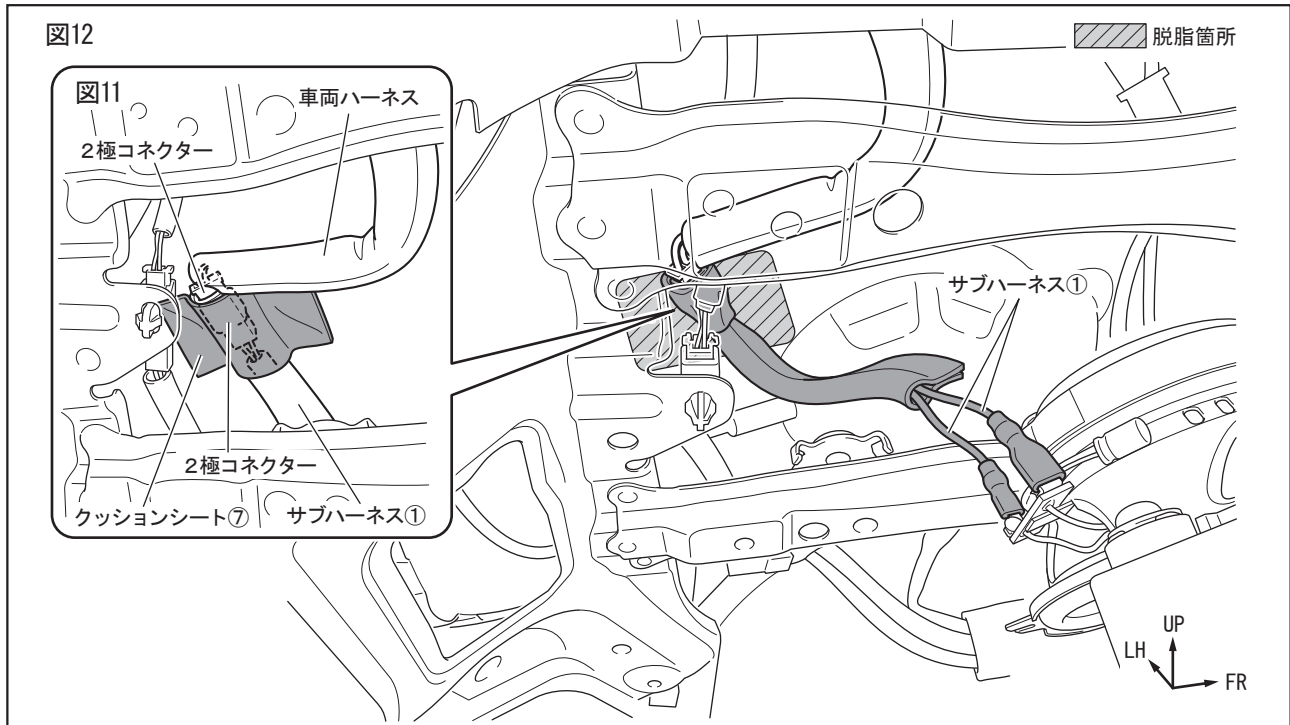
⚠ 注意：クッションシートの端部を重ねるように巻き付けてください。

2. 図9のように、サブハーネス①の2極コネクタにクッションシート⑦を巻き付ける。

⚠ 注意：・クッションシートは2極コネクタの端部を覆わないで、ハーネス側のクッションシートに重ねるように巻き付けてください。
・2列シート車の場合、クッションシートはRH側、LH側で各4枚を使用します。
PVCシート2枚は使用しません。

3. 図10のように、サブハーネス①の1極コネクタ (大) をスピーカーの⊕端子に、1極コネクタ (小) をスピーカーの⊖端子にそれぞれ接続する。
4. 図10のように、車両ハーネスの2極コネクタとサブハーネス①の2極コネクタを接続する。

図12



5. 図12のように、斜線部の汚れを取り除きホワイトガソリン又はイソプロピルアルコールで一方方向に拭いて脱脂する。
6. 図11のように、接続した車両ハーネスとサブハーネス①の2極コネクターをクッションシート⑦で貼り付け固定する。

△ 注 意：2列シートの場合、PVC シートは、使用しません。

■ 作動確認

1. バッテリーの⊖端子を仮接続し、イグニッション ON の状態にしてからスピーカーから音が出ることを確認する。
2. 仮接続した⊖端子を取り外す。

7. RH側も同様の作業を行う。

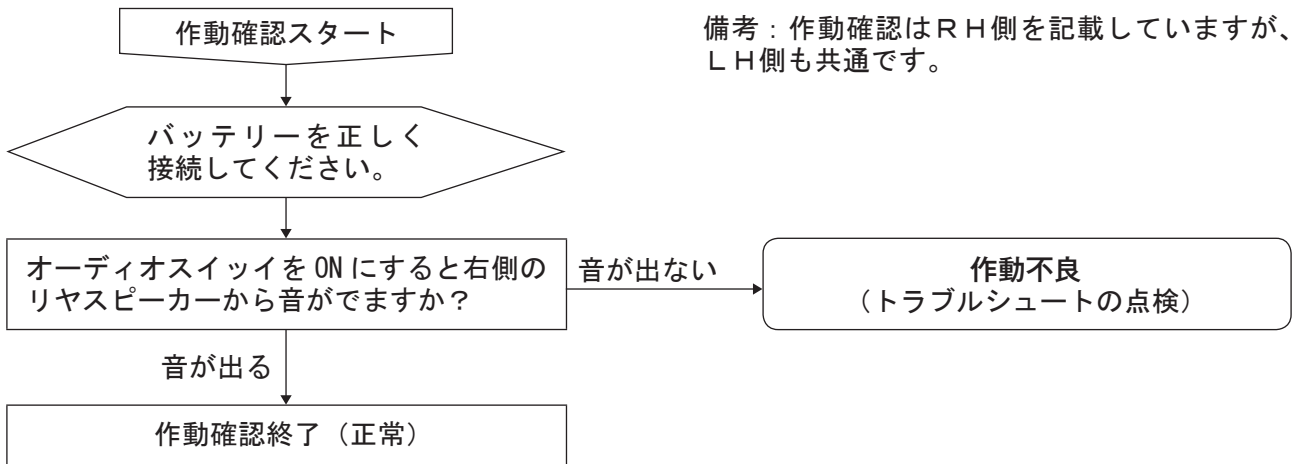
□ デッキサイドトリムの復元

★ デッキサイドトリムの復元は、車両修理書に従い、復元作業を行ってください。

- △ 注 意：
- ・車両部品の復元時、配線の噛み込みに注意してください。
 - ・車両のエッジ部にハーネスが干渉していないようにしてください。
 - ・各部の配線に無理なテンションがかかっていないようにしてください。

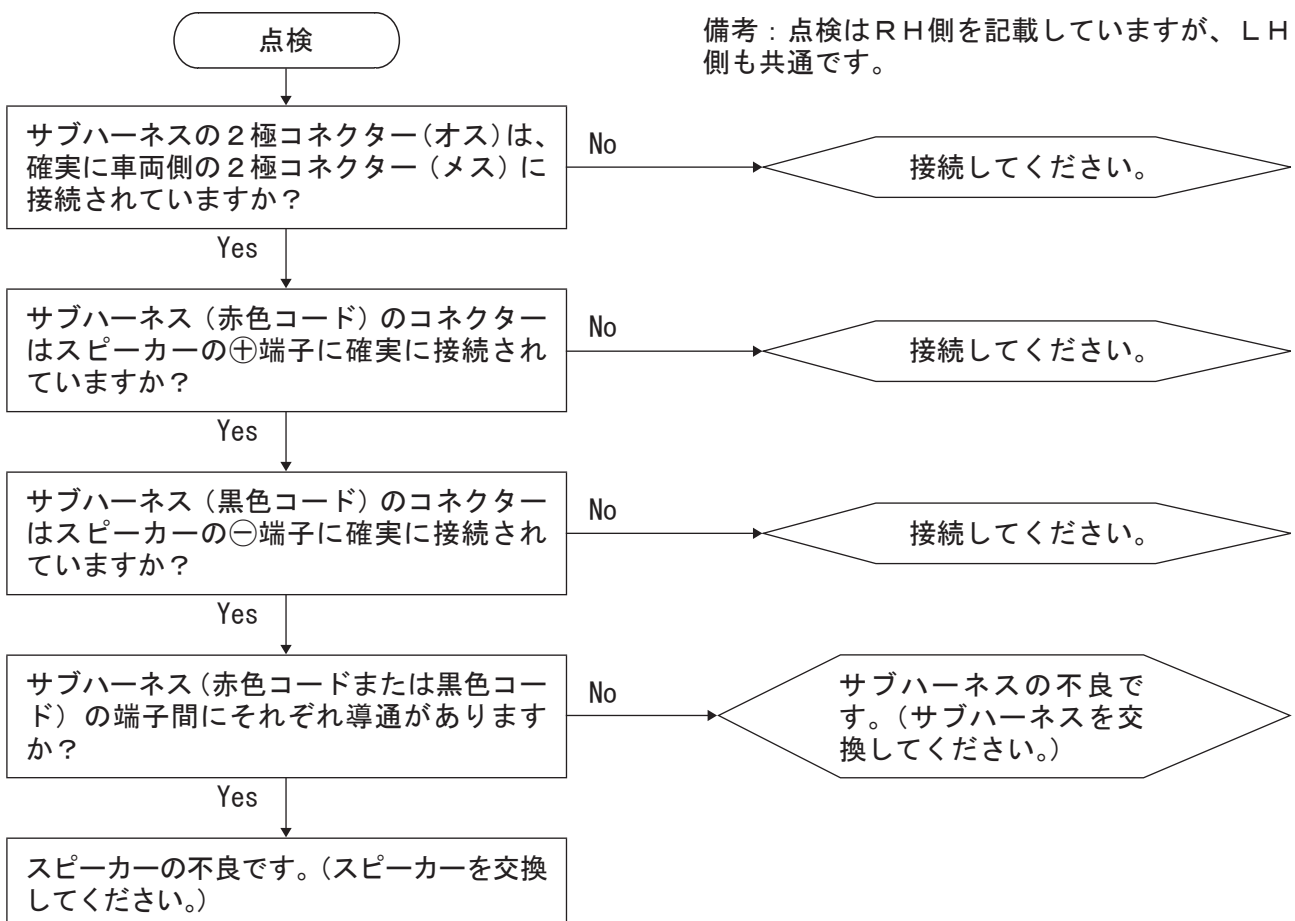
■ 作動確認

1. 作動確認を行う前に、配線および取付けに異常がない事を確認してください。
2. 以下の手順に従って作動確認を行ってください。尚、作動不良が発生した場合は、指示に従ってトラブルシュートの点検を実施してください。



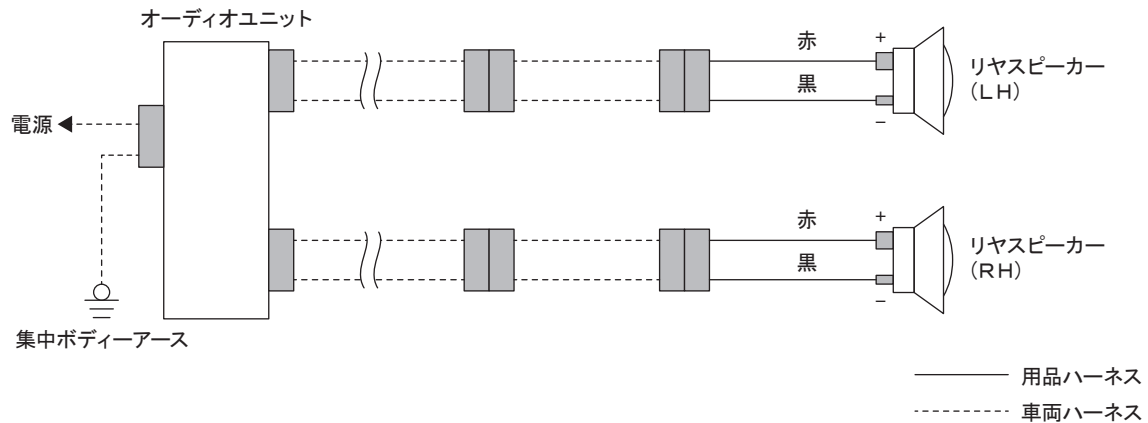
■ トラブルシュート

このトラブルシュートは、作動確認の作業で作動不良となった場合の点検方法を記載してあります。



□ 回路図

図8



■ 取付完了後の点検・注意事項

1. カップホルダー、デッキサイドトリムがクリップにて車両に確実に取付けられているか点検する。
2. 車両部品に傷を付けていないか点検する。
3. バッテリー⊖端子を復元する。
4. イグニッションONの状態にしてスピーカーから音が出ることを確認する。
5. 該当車両の修理書に従い、取付けに脱着した車両部品が確実に取付けられているか点検する。

株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント
 TRD 商品問い合わせ窓口
 〒222-0002 横浜市港北区師岡町 800 番地
 TEL : 045-540-2121 FAX : 045-540-2122
<http://www.trdparts.jp/>

